

ネブラスカ州：小麦作柄と気象状況

2005年8月2日

2005年7月31日現在：

7月31日に終わる1週間のネブラスカ州の気温は平年を下回り、週の始めには予想外の降雨があった。平均気温は全州にて平年を2~4度F下回った。但し、最高気温はNW地区で96度F、SW地区では101~102度Fを記録した。1週間の地区平均降水量は、NW地区では1.35インチ、SE地区では2.76インチであった。冬小麦の収穫は最終段階であるが、降雨の為多少遅れが生じた。Topsoilは多少改善した地区も有ったが、Subsoilの土壌水分は減少した。土壌水分は5年平均より良好な状態であった。1週間の州平均農作業稼働日数は5.7日(前週:6.4日)であった。冬小麦の99%が収穫され、昨年並びに5年平均より早い進捗を示した。

7月1日付けUSDAの冬小麦生産予想では、単位収量は6月1日付け予想より2.0 bushels/acre減少し41.0 bu/acと成った。6月の完熟期の天候不順がマイナス要因となったと言える。完熟が遅れたが品位的には高容積重が期待できる。生産量予想の詳細は別表の通り。

2005年4月1日~7月31日の降水量：

	NW	NC	NE	CEN	EC	SW	SC	SE
This week	1.35	0.16	0.46	0.13	1.73	0.47	0.88	2.76
Total since 1/4/05	13.41	16.89	16.04	13.60	14.52	10.74	11.68	14.35
Normal since 1/4	10.13	12.14	13.81	13.10	14.34	11.77	12.83	14.71
Total as % of normal	132%	139%	116%	104%	101%	91%	91%	97%

土壌水分：2005年7月31日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr Ave.
Topsoil				
Very Short (%)	24	19	11	31
Short (%)	33	43	27	31
Adequate (%)	43	38	59	37
Surplus (%)	0	0	3	1
Subsoil				
Very Short (%)	18	16	26	27
Short (%)	40	37	31	33
Adequate (%)	42	47	43	30
Surplus (%)	0	0	0	0

小麦の生育状況：2005年7月31日現在

	This Week	Last Week	Last year	5-Yr Ave.
Harvested (%)	99	95	96	98

Source: Nebraska Agriculture Statistics Service, USDA

7月1日付けUSDA冬小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
June 1				July 1			
NE	1,650	1,700	37.0	43.0	41.0	61,050	69,700
USA	34,462	34,271	43.5	44.1	44.5	1,499,434	1,525,302

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃：Email ogawa.max@omicnet.com